

とよつだより

第20号

平成22年6月1日発行
一編集・発行一
豊津まちづくり委員会
(広報記録専門部)

28回目の霞ヶ浦浄化キャンペーン 「北浦一周サイクリング」



伝統を受継ぎ二十八年
参加者全員が完走

五月十五日、二十八回目の霞ヶ浦浄化キャンペーン「北浦一周サイクリング」が行われました。やや風があり、気温十五度という肌寒い日でしたが、八十一名が元気に参加しました。

今回は、神宮橋を渡って延方から堤防を走り始め、北浦大橋を通り、掛崎地区から豊津小に戻る約三十キロのコースでした。

初夏の北浦の景色を楽しみながら、お昼は津賀城址公園でお弁当を広げました。立派な藤棚があり、その下で食べたお弁当は、さぞや美味しかったことでしょう。そして堤防・沿道には季節の花が風に揺れて、まるで私たちを応援してくれている様でした。美しい湖水を守るため、自分たちが『北浦の番人』という気持ちでこの活動が続けていきたいと思います。



今年度は残念ながら、六年間完走者がいなかったため、初めて参加した一年生二名に感想を聞きました

○出口大和くん

「おもしろかったけど、うでがつかれた。とちゅう、どうろのあなにはいっちゃったので、むずかしかった」

○大川侑也くん

「たくさんはしったし、じやりみちがあったので、つかれた。でも、かぞくでサイクリングして、たのしかった」

※二人とも、サイクリングを楽しみにし、前夜は早く寝、当日朝も早く目が覚めたそうです。最後まで遅れることなく、元気に先頭を走りきった二人。とても良い思い出になったことでしょう。六年間完走を目指し、がんばれ！

豊津まちづくりセンター 人事異動のお知らせ

今回の人事異動で、主事の大川かつ子さんが退職し、新たに黒須ゆきさんが採用となりました。
大川さん、十年間、お疲れ様でした。これからも地域住民として活動へのご参加、お待ちしております。
黒須さん、どうぞよろしく願います。

とよつきっす

平成22年度の『とよつきっす』は、4月10日の「三世代交流グラウンドゴルフ」を皮切りに、全13回の予定で計画しました。

これまで好評だった「リトルファーム（野菜作り）」や「ほたる見学」、「豊津ハイキング」などに

今年度は「水質検査学習（移動学習）」も新たにメニューに加わりました。

開催の都度、かわら版『そよかぜ』で参加者募集のご案内をします。ので、ふるってのご参加（ご協力）をお待ちしています。

まちづくり事業開始



生井 沢 豊
大船津新田 区 長

石 津 卓
大船津第三 区 長

小田 倉 貞三
大船津第二 区 長

遠 藤 二 郎
爪 木 区 長

根 本 久 男
大船津第一 区 長

区長紹介

本年度の区長さんを紹介します。
今年一年よろしくお願いいたします。



三世代交流ゴルフ

収穫が楽しみだな〜リトルファーム〜

5月9日、豊津まちづくりセンター内の菜園に、夏野菜の種まき・苗植えをしました。蒔いた種は、とうもろこし、枝豆、落花生の3種類、そして植えた苗は、なす、トマトの2種類です。

これから、6月にさつま芋の苗植えに合わせて草抜き作業を行い、8月には収穫祭、10月には芋掘りと続きます。

自分たちが蒔いた（植えた）野菜の生長を楽しむ（&味わう）ことも楽しみですが、野菜がどのような作業を経て成長・収穫されるのかを学ぶことも目的の一つです。子どもたちにとって、実りある事業になりますように。

この事業は、例年、地域の方の作業協力や、苗の提供などをいただいています。感謝するとともに、引き続きのご協力をお願いします。



ソフトボール大会

5月23日、ト伝の郷運動公園多目的グラウンドで、平成22年度ソフトボール大会を開催しました。

天気予報では、雨がいつ降り出してもおかしくない中での決行でしたが、参加者の気合いが勝るとともに、役員心がけが良かったことから、閉会式まで雨に降られることなく、終えることができました。

結果は次のとおり

☆優勝☆

大船津第二区

☆準優勝☆

大船津新田区



四月十日、豊郷まちづくりセンターの交流広場を会場に、豊津、豊郷、波野地区の小学生からシニアまでが一堂に会し、三地区合同の「三世代交流事業」を行いました。

三地区に共通する「少子高齢社会」という現状を踏まえ、世代を超えた地域のつながりに視点を置いてこの事業。約百名の参加で、広い豊郷交流広場いっぱいになり、和やかな雰囲気、四月の心地良い空気と共に、気持ちよく体を動かしました。

子どもたちは、おじいちゃん、おばあちゃんたちにグラウンドゴルフを教えてもらいながら一緒にプレーし、終了後は、おばあちゃんたちの指導のもと昔なつかしい「すいとん汁」の調理を手伝いました。

出来上がったすいとん汁は、愛（？）たっぷりの手作すいとんを、満開の桜の下で、みんなで味わいました。

豊津・豊郷・波野の子どもたちとその親、そしてシニアの方々の交流のひとときでした。



三世代交流グラウンドゴルフとすいとん汁作り

四月から住民の皆さんの地域づくりのお手伝いをさせていただくことになりました。娘や息子が小学生の頃は、いろいろな事業に親子で参加させてもらい、楽しい思い出ばかりです。これからは、新しい思い、新しい高安主事、若い藤城主事と連携をとりながら楽しく事業を進めていきますので、皆さんよろしくお祈りします。（黒須）

★主事のひとり言★

四月から住民の皆さんの地域づくりのお手伝いをさせていただくことになりました。娘や息子が小学生の頃は、いろいろな事業に親子で参加させてもらい、楽しい思い出ばかりです。これからは、新しい思い、新しい高安主事、若い藤城主事と連携をとりながら楽しく事業を進めていきますので、皆さんよろしくお祈りします。（黒須）



「なあば流し」とは、爪木地区氏神の五穀豊穰を祈願して、神田に立てられた二本の竹の中央に稲わらで編んだ御神酒に見立てた桶が二つ吊り下げられているお飾りのことです。

以前は、二反歩の神田を袖引党、大名党、こっけ党の三党の二十一軒で、田植えから稲刈りまで農作業を行っていました。

現在は当番制となり、収穫されたお米は販売され、その代金は地区の祭りの費用に充てられています。

今年の当番にあたる袖引党の遠藤喜平さんは、「先人から伝えられてきた行事をこれからも大切に、そして農文化の遺産であるこのように努めていきたい。」と話されています。

これから季節、森林浴ならぬ「青田浴」で、身も心もリフレッシュできそうです。



⑤ 美しい神田の青田になあば流し

かるた巡りシリーズ⑥